

「きらりと光るまちの人」

SMILE UP!

Vol.17

梅田 瑤士さん

UMEDA YOUJI

笑顔を届ける山口東京理科大生マジシャン

「子どものころテレビで見た魔法のような不思議なマジックに心が躍った」と話す梅田さん。現在は大学生でありながら、プロマジシャンの「マジシャンようじ」として商業施設やバー、親子イベントでのショーなど、山口県を拠点に活躍している。梅田さんが本格的にマジックを始めたのは高校生になってから。他のマジシャンの手さばきや見せ方、話し方などを研究し、1日10時間以上、練習に明け暮れる日もあるなど、マジックにのめり込んでいった。大学に進学してからは、学業とマジシャンの両立に苦労したが、質の高いマジックをお客さんに届けたいという信念を持って隙間時間を見つけては練習を重ね、腕を磨いた。

「マジックをしていて特に嬉しい瞬間は、子どもたちに『すごかった』と言ってもらえることです。子どもが好きなので、心に残る体験になってくれたらこれ以上のことはないです」「マジックは1人では完成しません。お客さんと驚きや、楽しいという感情を共感することで初めて完成します。その共感を輪のように広げ、多くの人の笑顔に繋がっていければ幸せです」と声を弾ませる。

また、梅田さんは市のスマイルプランナーであり、効果的な市の魅力発信方法を検討する若者会議においても中心となって発言するなど幅広く活動している。今後の目標は、市の観光大使になること。「このまちは焼野海岸の夕陽、ガラスアートやかるた文化など魅力にあふれています。僕のマジックをきっかけに、他市の人にもまちの魅力を知ってもらえれば嬉しいです。そのためにも、さらにマジックの腕を磨き、多くの人に認めてもらえるようこれからも努力していきたいです」



マジシャン
ようじ



Profile・神戸市出身。リングを使ったマジックが得意で、中国伝統芸能である「変面」(写真右下)などの様々なジャンルを演じる本格派マジシャン。山口東京理科大学工学部応用化学科4年生で、大学では光触媒の活性化に関する研究を行っている。



▲若者会議で提言



▲中国伝統芸能「変面」

えがおがいちばん!!

★対象：小学校就学前までのお子さん

①お子さんの写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②お子さんの名前(ふりがな)③生年月日④年齢⑤性別⑥親の名前⑦郵便番号⑧住所⑨電話番号⑩15文字程度のコメントを記入した申込書を添えて提出(郵送、E-mailでも可)



〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係(☎82-1148)



おだき さいちろう ふじい きっぺい
小田 葵一朗くん(6歳)・藤井 桔平くん(6歳)
ずーっともだち☆



いちき あゆむ
一木 歩夢ちゃん(10か月)
自分の意思で歩み、夢をつかみとれ!

